

## はじめに



人類は、長い年月にわたって生活の便利さを追求し、資源を大量に消費してきました。その結果、大気汚染をはじめとする公害、資源の枯渇、地球温暖化、地球生態系の変化や破壊などの環境問題を引き起こしています。

なかでも、地球温暖化問題は、今世紀半ばまでに、世界全体の温室効果ガス排出量を半減させなければ、海面上昇による陸地の消失や水不足、農業への打撃、自然災害の激化など、人類が生きていくことが困難となる様々な影響が生じるのではないかと懸念されています。

これらの問題に対し、環境・経済・社会が調和した持続可能なシステムへと転換し、“低炭素社会”を実現することが、人類共通の重大な課題となっています。

こうした中、本市は、今年1月に国から地球温暖化問題に先駆的に取り組む自治体である「環境モデル都市」に認定され、低炭素都市『クールシティ・堺』を実現するため、大幅な温室効果ガスの削減目標を掲げ、「産業構造の転換」、「都市構造の変革」、「環境文化の創造」の3つの戦略のもと、都市として地球温暖化の解決に積極的に挑戦いたします。

こうした背景も踏まえ、このたび地球温暖化問題をはじめとして、生活環境や都市環境など幅広い環境問題に対し、地域の特性を活かした環境保全施策や望ましい環境の創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、『第2次堺市環境基本計画』を策定いたしました。

この計画に基づき、「人と自然が共生し、環境にやさしい循環型都市・堺」の実現をめざし、市民・事業者・行政がめざすべき基本的な方向性を一つにし、具体的な改善目標達成のためのプログラムを着実に実行することで、様々な環境問題の解決を図ってまいりたいと考えていますので、皆様方のより一層のご支援と積極的な参加をお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ、熱心なご審議をいただきました堺市環境審議会の委員の方々に対し、深く感謝いたします。

平成21年5月

堺市長 木原敬介